



くしろ市 社協だより

URL: <http://www.kushiro-city-shakyo.or.jp>

メールアドレス webmaster@kushiro-city-shakyo.or.jp

本所 〒085-0011 釧路市旭町12番3号 釧路市総合福祉センター内
(代表) TEL 0154(24)1565・FAX 0154(23)3776

阿寒支所 〒085-0215 釧路市阿寒町中央1丁目7番12号
阿寒町保健・福祉サービス複合施設ひだまり内
TEL 0154(66)4200・FAX 0154(66)4300

音別支所 〒088-0115 釧路市音別町本町3番50号 音別町社会福祉会館内
TEL 01547(6)2941・FAX 01547(9)5450

笑顔をつなごうプロジェクト

障がい者支援施設紹介動画 YouTubeで公開しました！



学生たちの想いが沢山込められています。ぜひご視聴下さい！

釧路市ふれあい広場「2021」「笑顔をつなごうプロジェクト」では市内の大学生や看護学生と一緒に、釧路市内の障がい者支援施設である11施設の紹介動画を作成しました。活動内容やおすすめ商品の紹介もあります！

社協ホームページ又はYouTubeにて「笑顔をつなごうプロジェクト」と検索しご視聴下さい。

YouTube

QRコードはこちら！



【紹介施設】

- ・NPO法人くしろ・ぴーぷる 多機能型事業所 ぴーぷる
- ・NPO法人すてっぷ 多機能型事業所 すてっぷ
- ・NPO法人馬木葉クラブ
- ・(社福) 釧路恵愛協会 いずみの里
- ・(社福) 釧路愛育協会 障がい者支援施設 鶴が丘学園
- ・(社福) 釧路のぞみ協会 はしどいライフラボ ぶるうむ
- ・(社福) 釧路のぞみ協会 はしどいワークラボ りれいと
- ・(社福) 釧路のぞみ協会 社会就労センターらびい
- ・(社福) 釧路のぞみ協会 自立センター ペじぶる
- ・(一社) 釧路聴力障害者協会 手と手
- ・(企組) ウェルフェアグループ くしろわんこ

この「社協だより」は、赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています。



笑顔をつなごうプロジェクト



～僕たち私たちの活動を紹介します～

笑顔をつなごうプロジェクトは市内の4つの看護専門学校と釧路公立大学の学生がプロジェクトメンバー（通称「にこプロ」）となり、約6ヶ月間一緒に意見を出し合い、無事に「スマイル」ダンス動画と障がい者支援施設紹介動画の2つを完成させることが出来ました。

「スマイル」ダンス動画は期間限定配信の為、今年度の配信は終了しましたが、来年度に再度期間限定でYouTube配信を行う予定です。配信時期につきましては決まり次第、社協ホームページにてお知らせ致しますので、楽しみに！ここでは、にこプロの活動の一部を皆様にご紹介します。



ダンスの振り付け



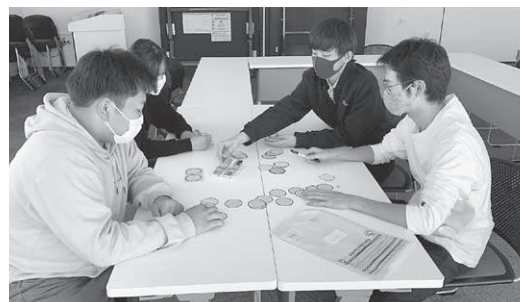
「スマイル」(森七菜さん)の曲に合わせてダンス動画を作成しました。その振り付けは看護学生がダンス担当となり、各看護専門学校から代表者1名ずつが集まり一緒に振り付けを考えました。



にこちゃんマークの作成



「マスクをしていたら笑顔が見えないから、マスクの上に、にこちゃんマークを付けて笑顔になろう」という学生の提案で、ダンス動画参加者にはにこちゃんマークを付けて貰いました。にこちゃんマークは学生たちが一枚一枚手書きをし、合計200枚程の様々な表情のにこちゃんマークが出来ました。



動画の企画・編集作業



釧路公立大学のボランティア部と放送研究部が動画の企画担当となり、動画の内容を何度も会議を重ね考えました。

ダンス動画のオープニングとエンディング、障がい者支援施設紹介動画は放送研究部が編集作業を行いました。

～「笑顔をつなごうプロジェクト」に参加してみて～



みなと しゅんすけ
湊 舜輔さん

釧路公立大学ボランティア部

Q:印象に残っている活動は何ですか？

A:ダンス動画や障がい者支援施設紹介動画の撮影に行って、実際に参加者の方と関わった事です。ダンス動画の撮影の後に町内会の方々とボッチャをしたりと、楽しい思い出になっています。

Q:にこプロに参加して一番経験になったことは何ですか？

A:今回にこプロのリーダーをして、全体を見ながらも皆の意見をまとめていった事が一番の経験になりました。今後もこの経験を社会経験の一つとして大切にしていきたいです。

Q:印象に残っている活動は何ですか？

A:まさか看護学校に入って、他の学校の生徒と関われる機会があるとは思いませんでした。全校が集まった会議で自己紹介や発言をした事はとても緊張しましたが、印象的な出来事で思い出に残っています。

Q:にこプロに参加して一番経験になったことは何ですか？

A:ダンス動画に沢山の人が参加をしていて、こんな大きな事をしたのだと動画を見て実感しました。良い経験をすることが出来ました。



ささき なつき
佐々木 夏樹さん

釧路市立高等看護専門学校

共同募金だより

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

釧路市共同募金委員会

〒085-0011 釧路市旭町12番3号 TEL0154(24)1565



R3募金運動 最終実績報告

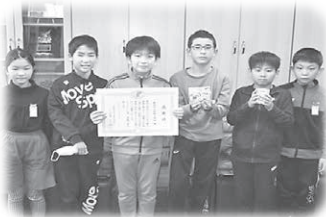
75回目の共同募金運動を無事に終えることができました。赤い羽根共同募金・市民歳末たすけあい募金の両運動に対して地域住民の皆様、商店・企業・学校や各種団体、サークルなど多くの釧路市民の皆様から多大なるご協力を賜りましたことに深く感謝を申し上げます。

赤い羽根共同募金



13,336,706円

目標額	16,092,000円
目標達成率	82.9%
前年度対比	105.3%
街頭募金	996,485円
戸別募金	3,625,940円
法人募金	4,214,934円
その他募金	4,499,347円



市民歳末たすけあい募金



1,556,836円

目標額	1,700,000円
目標達成率	91.6%
前年度対比	104.1%
窓口募金	427,816円
職場募金	1,129,020円

ご協力ありがとうございました

募金バッジで778,254円が募金に!

令和3年7月から推進してまいりました本年度の赤い羽根募金バッジは、2,616個のご協力を賜り、結果として778,254円が募金に繋がりました。ありがとうございました。次年度に向けても新しいデザインで、作成の準備に入っておりますので、引き続きご協力よろしくをお願いいたします。

(本年6月完成予定)

タンチョウ親子・幣舞橋夕日は
葉山のデザイン事務所『Sankofa』
さん(釧路市出身)のデザインです。



Art by またたび団子 ©CFM piapro

市民歳末たすけあい募金の助成金を交付!

令和4年1月26日(水)に「令和3年度 市民歳末たすけあい募金助成金交付式」を行う予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い助成金交付式中止し、各団体に対し個別に交付を行いました。助成金は児童福祉施設や障がい者施設の交流事業や地域食堂支援、本年度新規で生活困窮者へのサポート活動を行っている、「フードバンク支援団体」と「学習支援団体」へ助成をしました。

総額1,694,000円の助成金を交付させていただきました。

○児童福祉施設	(1施設・160,000円)
○障がい者施設等	(13施設・516,000円)
○グループホーム	(25施設・402,000円)
○生活困窮者支援	(1団体・300,000円)
○地域食堂支援	(5団体・147,000円)
○フードバンク支援	(2団体・ 60,000円) ※新規
○学習支援	(1団体・ 19,000円) ※新規
○歳末募金経費	(90,000円)

福祉のお仕事しませんか?

まずは登録!

釧路市福祉人材バンク

就職応援!



条件を満たせば
返済免除になる
再就職・就職
支援金貸付事業



- 登録方法
- ・ネット登録(24時間登録可能)
 - ・代行登録(バンク職員が代わりに入力)

- ・無料職業紹介
- ・福祉職場説明会の開催
- ・就職、資格の相談
- ・定期的な情報提供
- ・研修会の開催

【お問合せ】 電話 / (0154) 24-1686 (直通)

所在地 / 釧路市旭町12番3号 釧路市総合福祉センター内

★在宅福祉課の“キラリッ★”活動紹介★

☆喫茶ぼうよう“クリスマス限定オープン”～地域カフェ～



当日のスタッフは
クリスマスの装い
♪参加者さんのリ
クエストでチラシ
の小物入れを作り
ました。

12/23(木)新型コロナウイルスの影響により、長期休止している“喫茶ぼうよう”を臨時開店しました。この日は、久々のオープンとクリスマス企画として、参加費無料でお好きな飲み物を一杯提供させていただきました。開催前の呼びかけ時と当日は、新型コロナウイルス感染予防対策として体調チェック、検温、手指消毒、換気等にご協力いただくとともに、アクリルパネルの設置、飲み物を飲む時以外のマスク着用の徹底、密の回避等に留意しながらの実施となりました。久々の喫茶再開を楽しみに参加してくれた方からは、「短い時間でも再開してくれると嬉しい/スタッフやお友達と久々におしゃべりできて楽しかった/一人で来ても色々な話ができて楽しく過ごせた」といった声が聞かれました。



☆白樺マル健クラブ～東雲小学校福祉教育・交流授業～

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、昨年度から休止となっていた“白樺マル健クラブ”ですが、11/5(金)に再開し、12/3(金)、1/7(金)の3回実施することができました。残念ながら、まん延防止等重点措置の発令や感染状況を鑑み、2月の開催は中止となりましたが、東雲小学校さん、孝仁会さんのご協力のもと、無事開催することができました。理学療法士さんによる運動講座は、毎回参加者さん達に好評で、みなさん真剣に取り組んでいました。また、11月と12月は、毎年実施している東雲小学校4年生との地域交流授業を行い、参加者さん達は4年生の皆さんが考えた“釧路のいいところクイズ”に挑戦したり、グループごとに“指すまゲーム”を一緒に楽しんだりしました。例年より少なくなってしまった交流機会でしたが、参加者さんからは「子どもたちから元気もらった♪/楽しかった」という声が聞かれていました。また、12/4(土)には、東雲小学校1・3・5年生の参観授業として、福祉教育の出前講座を行い、視覚障害や車いす、ゴールボール、ブラインドサッカーについて、児童の皆さんと一緒に体験学習を行いました。



4年生の皆さんとゲームで交流

